

**館山市地域公共交通網形成計画策定に係る調査業務委託
実態調査（案）について**

平成30年7月30日

【実態調査実施概要】	1
------------	---

【参考資料】

1. 市民アンケート調査票	7
2. 路線バス利用者アンケート調査票	19
3. 高速バス利用者アンケート調査票	20
4. 館山駅利用者・来訪者ヒアリング調査票	22
5. 観光客アンケート調査票	24
6. 観光客アンケート調査票（クルーズ客）	25
7. 高校生アンケート調査票	27
8. 公共交通運行事業者アンケート調査票	29
①鉄道事業者	30
②路線バス事業者	32
③高速バス事業者	35
④タクシー事業者	38
9. 集客施設事業者アンケート調査票	41
①医療施設	42
②商業施設	45
③宿泊施設	48
④社会福祉協議会	51
⑤観光協会	53
⑥道の駅	55
⑦高齢者支援団体	57
⑧移住者支援団体	59

実態調査実施概要

① 市民アンケート調査（市民・転入者あわせ計 4,000 人を対象とする）

■市民（過去 10 年以内の転入者以外）

調査方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 15 歳以上の市民 3,000 人を対象（無作為抽出） ・ 調査方法：郵送による配布・回収（料金受取人払い） ※ 5 地域別（船形・那古、北条、館山、西岬・神戸・富崎、豊房神余・館野・九重）、属性別、年代別に分析 	
郵便局手続き	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要書類（承認請求書、同意書、口座振替請求書、見本）【押印願】 ・ 送付用封筒（市）、返信用封筒（LB）（移住者アンケート分を含め 4,000 部ずつ） ・ ラベルシール作成 	
調査項目	属性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 居住地、年齢、職業、自動車保有状況 ・ 運転免許保有状況及び運転免許返納意向
	日常生活の移動実態	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的別の外出時の主な行き先、利用交通手段、外出頻度 ・ 外出時に困ることの有無とその目的・行先、運賃許容金額
	生活利便施設の利用実態と意識・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商業施設・医療施設の利用特性（目的、頻度） ・ 生活利便施設の利用に対する満足度 ・ 施設利用にあたっての徒歩アクセスの許容時間
	公共交通の利用実態と意識・要望	<ul style="list-style-type: none"> 対象：内房線、高速バス、路線バス、タクシー ・ 公共交通の利用実態と利用特性（目的、頻度） ・ 公共交通の運行サービスに対する満足度 ・ 公共交通の利用意向（行きたい場所、目的、頻度、利用時間帯） ・ 自動車からの転換可能性（※TFP 手法の活用） ※ TFP とは自動車利用を振り返っていただくための情報や、公共交通の情報を提供するとともに、アンケートを通じて、一人ひとりの交通に対する意識や行動の変化を促すモビリティ・マネジメントの手法
公共交通の維持・確保意向	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通の取組みの方向性、公共交通を維持・充実するための方法 ・ 効果的な公共交通の利用促進策 	

■過去 10 年以内の転入者

調査方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 転入者 1,000 人を対象（過去 10 年に転入した人を無作為抽出する） ・ 調査方法：郵送による配布・回収（料金受取人払い） 	
調査項目※定住者と同一内容	属性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 居住地、従前居住地、年齢、職業、自動車保有状況 ・ 運転免許保有状況及び運転免許返納意向
	日常生活の移動実態	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的別の外出時の主な行き先、利用交通手段、外出頻度 ・ 外出時に困ることの有無とその目的・行先、運賃許容金額
	生活利便施設の利用実態と意識・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移住の目的、条件等 ・ 商業施設・医療施設の利用特性（目的、頻度） ・ 生活利便施設の利用に対する満足度
	公共交通の利用実態と意識・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通の利用実態と利用特性（目的、頻度） ・ 公共交通の運行サービスに対する満足度 ・ 公共交通の利用意向（行きたい場所、目的、頻度、利用時間帯） ・ 自動車からの転換可能性（※TFP 手法の活用）
	公共交通の維持・確保意向	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通の取組みの方向性、公共交通を維持・充実するための方法 ・ 効果的な公共交通の利用促進策

②バス・タクシー等利用者アンケート調査

調査方法	路線バス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8 路線（市内線、洲崎線、南房洲本線、豊房神余線、千倉線、館山鴨川線、丸線、平群線） ・ 調査員がバス車両に乗車し直接ヒアリング、OD 調査（始発～終発） ※ 8 路線×2 人=16 人 ※ビンゴ形式アンケート票の活用
	高速バス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4 路線（5 社） ・ 調査員がバス待ち利用者・来訪者に直接ヒアリング（始発～終発） ※ 3 箇所（館山駅、休暇村（再検討）、安房白浜）×1 人= 3 人
	館山駅 タクシー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査員が利用者・来訪者に直接ヒアリング ※ 3 人
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者属性（性別、年齢）、利用 OD、利用特性（利用目的、頻度） ・ 運行サービスに対する満足度（便数、運行時間帯、行き先、運賃等） ・ 改善して欲しいサービス（行き先、運行日、運行本数等） ・ 自転車、自家用車からの転換可能性（鉄道利用者・来訪者のみ） 	

③観光客に対するアンケート調査

■観光客

調査場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通施設：館山駅 ・ 交流施設：渚の駅たてやま、休暇村館山、道の駅南房パワースタイル・館山ファミリーパーク・安房神社等
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査日時：休日 1 日、8：00～17：00（営業時間等により変更） ・ 調査方法：調査員による直接ヒアリング ・ 対象者：自動車、タクシー、家族・友人等送迎者等 ※調査員 2 人/箇所×4 箇所=8 人（合計 200 サンプル程度）
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者属性（性別、年齢、居住地、自動車保有状況） ・ 施設までの利用交通手段、利用頻度 ・ 改善して欲しいサービス（行き先、運行日、運行本数等） ・ 公共交通への転換可能性と条件（行き先、便数、運賃等）

■クルーズ客

調査場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 館山夕日桟橋（クルーズ客船にっぽん丸寄港時）
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査日時：平成 30 年 9 月 28 日（金）、8：00～16：00 ・ 調査方法：調査員による直接ヒアリング ・ 対象者：クルーズに参加している日本人旅客 ※調査員 4 人/箇所×1 箇所= 4 人（50 サンプル程度）
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者属性（性別、年齢、居住地、訪問回数、クルーズ利用頻度） ・ 目的地までの利用交通手段 ・ 市内二次交通の利便性、満足度

④高校生アンケート調査

配布対象	<ul style="list-style-type: none"> ・市内3校、市外2校の各1学年 ・県立安房高校、県立館山総合高校、私立安房西高校の生徒 ・県立安房拓心高校、県立長狭高校
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学校に協力依頼し、配布・回収（約800票程度）
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者属性（性別、居住地）、通学実態（交通手段、通学時間（部活時含む））、家族等による送迎の負担状況 ・路線バス等公共交通の利用有無と、満足度（ルート、ダイヤ、運賃等） ・公共交通を利用しない理由、利用するための条件

⑤集客施設事業者ヒアリング調査（病院、商業施設、関係機関等）

配布対象	<ul style="list-style-type: none"> ・医療施設、商業施設、宿泊施設、社会福祉協議会、観光協会、道の駅、高齢者支援団体（NPO）、移住者交流団体等
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に調査票を郵送し、後日必要に応じてヒアリング
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・無料送迎等の施設利用者のサービス向上に向けた取組み状況 ・観光や商業などまちづくりを取り巻く現状、問題点 ・子育て支援、高齢者等移動支援サービスの実態 ・公共交通と協力・連携した取組みや事業の可能性

⑥交通事業者ヒアリング調査

	調査方法	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に調査票を送付し、郵送回収（後日ヒアリング）
調査項目	JR 館山駅	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の特性や運行上の問題点 ・利用促進策等 ・計画への要望
	[バス] 京急バス JRバス関東 日東交通 館山日東バス ちばシティバス	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の特性（路線別）や運行上の問題点 ・バス利用者等から寄せられている声 ・路線の再編に対する考え方、当面考えている利用促進策 ・新たな路線ニーズ ・計画への要望
	[タクシー] 鏡浦タクシー 南房タクシー	<ul style="list-style-type: none"> ・運行状況（保有台数、セダン型/ワンボックス型等）、利用特性 ・新たな公共交通システムを導入した場合の参入可能性（遊休車両の有無、乗合免許取得意向、参入するための条件：時間帯等） ・買物支援、子育て支援サービスのニーズ ・計画への要望

参考資料

1. 市民アンケート調査票

市民の皆様には、日頃より市政運営に対しご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、館山市では、将来にわたり持続可能な地域公共交通網を形成していくため、今後の公共交通に関する基本方針となる「館山市地域公共交通網形成計画」を策定することとしました。

策定にあたり、普段の外出方法などに関することをはじめ、公共交通に関する利用状況や利用意向、公共交通の維持・確保などについて皆さんのお考えを伺い、公共交通に関するニーズを把握し、これからの公共交通のあり方を検討する上での基礎資料とするために、市民アンケート調査を実施することとしました。

鉄道・バス・タクシーなどの公共交通は、市民生活に必要な移動手段として「まちの活性化」には欠かせないものと考えています。また、高齢化がさらに進んでいく中で、公共交通の重要性は一層高まっていくものと考えられます。

本調査は、市民の皆様の公共交通に対する考えを伺い、今後の館山市の公共交通を検討していく上で大切な調査となりますので、趣旨をご理解いただき、お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、調査実施にあたっては、市内にお住まいの15歳以上の方の中から4,000人を無作為に選び、ご協力をお願いしています。調査は無記名であり、内容はすべて統計的に処理するため、ご迷惑をおかけすることはありません。



館山市マスコットキャラクター

ダッペエ

© studio crocodile・館山市

平成30年8月

館山市長 金丸 謙一

【アンケート記入にあたってのお願い】

- あて名のご本人様がお答えください。
- 回答は、調査票の番号に○印を付けてください。(指定がない限りは、各項目で1つ選んでください。)なお、()内や□には、具体的な内容を御記入ください。
- 設問は、問32まであります。回答にかかる所要時間は、15分～20分程度です。
- 御記入が終わりましたアンケート調査票は、平成30年@月@日(@)までに同封の返信封筒に入れて、郵便ポストに投函してください。(切手の貼付、お名前・ご住所の記入は必要ありません。)

【問い合わせ先】 館山市総合政策部企画課 担当：大賀
〒294-8601 千葉県館山市北条1145-1
TEL：0470-22-3163 FAX：0470-23-3115
e-mail：kikakuka@city.tateyama.chiba.jp

館山市公共交通に関する市民アンケート調査票

1 あなた(回答者)ご自身についてお聞きします。

問1 あなたご自身のことについてお聞きします。(それぞれ1つに○印)

(1)お住まい	1. 船形 2. 那古 3. 北条 4. 館山 5. 西岬 6. 神戸 7. 富崎 8. 豊房神余 9. 館野 10. 九重
(2)性別	1. 男性 2. 女性
(3)年齢	1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳以上
(4)職業	1. 会社員・公務員 2. 自営業 3. 農林水産業 4. 学生 5. 専業主婦(夫) 6. パート・アルバイト 7. 無職(年金生活含む) 8. その他()
(5)自動車運転免許	1. ある 2. ない 3. 運転免許返納済
(6)自動車の所有状況	1. 自分専用の自動車がある 2. 家族共用の自動車がある 3. 持っていない
(7)外出について	1. ひとりで外出できる 2. 付き添いがあれば外出できる 3. 外出できない
(8)最寄りのバス停又は駅までの徒歩での所要時間	1. 5分以内 2. 10分以内 3. 15分以内 4. 20分以内 5. 30分以内 6. 30分超 7. わからない
(9)過去10年間に転入	1. 転入してきた 2. 10年以上館山市に住んでいる

2 お住まいの地域での現在及び将来の移動についてお聞きします。

問2 お住まいの地域での移動に対する現在の外出状況及び将来の不安について、あなたのお考えに最もあてはまる番号それぞれ1つに○印をつけてください。将来については10年後、現在のお住まいで生活していたと仮定し、家族構成、家族の年齢等を考えてお答えください。①～④全てについて現在・将来(10年後)のそれぞれにお答えください。

	現在				将来(10年後)	
	ひとりで十分できる	ひとりで何とかできる	誰かの助けがあればできる	できない	不安がない	不安がある
例) 買物先への交通手段について	1	②	3	4	1	②
①買物先への交通手段について	1	2	3	4	1	2
②通院先への交通手段について	1	2	3	4	1	2
③公共施設への交通手段について	1	2	3	4	1	2
④金融機関への交通手段について	1	2	3	4	1	2

問8 過去10年の間に本市へ移住してきた方のみにお聞きします。(問1(9)で「1. 転入してきた」と回答された方)

→転入者でない方は問9へお進みください

(1) 転入前の居住地を教えてください。(1つに○印)

- | |
|-------------------|
| 1. 千葉県内 () 市・町・村 |
| 2. 県外 () 都・道・府・県 |

(2) 本市に移住を決めた理由をお答えください。(3つまで○印)

- | | | | | | |
|--------------|---------------------|-----------------|----------|-------|----------|
| 1. 就職 | 2. 転勤 | 3. 転職 | 4. 起業・就農 | 5. 退職 | 6. 入学・進学 |
| 7. 結婚・離婚 | 8. 住宅の事情(新築、借家への移転) | 9. 親や子との同居・近居 | | | |
| 10. 家族・親族の介護 | 11. 家族の移動に伴って移動 | 12. 健康上の理由(療養等) | | | |
| 13. その他 () | | | | | |

(3) 今後転出する可能性はありますか。(1つに○印)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 転出する可能性が大いにある | 2. 転出する可能性がある程度ある |
| 3. 転出する可能性はあまりない | 4. 転出する可能性は全くない |
| 5. わからない | 6. その他 () |

(4) (3)で「1. 転出する可能性が大いにある 2. 転出する可能性がある程度ある」と回答された方にお聞きします。転出を考える理由は何ですか。(1つに○印)

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 転勤・仕事上の都合 | 2. 地元(実家)に帰る・帰りたいから |
| 3. 一時的な居住のため(産休や休学など) | 4. 公共交通が不便だから |
| 5. 商業施設が近所になく不便だから | 6. 他に住みたい場所があるから |
| 7. 親の介護や家族の事情 | 8. いろいろな所に住みたいから(移住志向) |
| 9. その他 () | |

5 鉄道についてお聞きします。

問9 あなたは、どのくらいの頻度で鉄道を利用されますか。(1つに○印)

- | | | | |
|-----------|-----------|-------------|------------|
| 1. 週に5日以上 | 2. 週に3~4日 | 3. 週に1~2日 | 4. 月に2~3日 |
| 5. 月に1回程度 | 6. 年に数回程度 | 7. 鉄道は利用しない | 8. その他 () |

→「7. 鉄道は利用しない」と回答された方は問12へお進みください

問10 ご利用される乗車区間は、どこからどこまでが多いですか。駅名でお答えください。

乗車駅 () 駅	⇒	降車駅 () 駅
-----------	---	-----------

問11 鉄道を利用される際の、最も多い利用目的は何ですか。(1つに○印)

- | | | | | | |
|-----------|---------------|------------|-------|-----------|-----------|
| 1. 通勤 | 2. 通学 | 3. 買い物 | 4. 通院 | 5. 公共施設利用 | 6. 食事・飲み会 |
| 7. 金融機関利用 | 8. 遊び・趣味・習い事等 | 9. その他 () | | | |

→問13へお進みください

問12 鉄道を利用しない方(問9に7. とお答えされた方)にお聞きします。

鉄道をご利用されていない理由は何ですか。(2つまで○印)

- | | | | |
|---------------------|-----------------|-------------|--|
| 1. 鉄道を利用する用事が特にないから | 2. 本数が少ないから | | |
| 3. 高速バスのほうが便利だから | 4. 運賃が高いから | 5. 時間がかかるから | |
| 6. 駅までの交通手段がないから | 7. 駅周辺に駐車場がないから | | |
| 8. 鉄道の利用の仕方がわからないから | 9. その他 () | | |

問 13 鉄道における運行サービスについて、それぞれどの程度満足されていますか。利用しない方もわかる範囲でお答えください。(全ての項目にそれぞれ1つに○印)

鉄道の運行サービス	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
1. 運行本数・運行時間帯	5	4	3	2	1
2. 時刻表・路線図等の運行情報案内	5	4	3	2	1
3. 到着時間の正確さ	5	4	3	2	1
3. 駅舎の快適さ(バリアフリー、待合空間等)	5	4	3	2	1
4. 乗務員・係員の対応	5	4	3	2	1
5. 鉄道・バスとの乗り継ぎのしやすさ	5	4	3	2	1
6. 運賃	5	4	3	2	1
7. 予約・運賃支払い手続きのしやすさ	5	4	3	2	1

6 高速バスについてお聞きします。

問 14 あなたは、どのくらいの頻度で高速バスを利用されますか。(1つに○印)

1. 週に5日以上 2. 週に3～4日 3. 週に1～2日 4. 月に2～3日
5. 月に1回程度 6. 年に数回程度 7. 高速バスは利用しない 8. その他()

→「7. 高速バスは利用しない」と回答された方は問 17 へお進みください

問 15 ご利用される乗車区間は、どこからどこまでが多いですか。バス停名でお答えください。

乗車バス停() ⇒ 降車バス停()

問 16 高速バスを利用される際の、最も多い利用目的は何ですか。(1つに○印)

1. 通勤 2. 通学 3. 買い物 4. 通院 5. 公共施設利用 6. 食事・飲み会
7. 金融機関利用 8. 遊び・趣味・習い事等 9. その他()

→問 18 へお進みください

問 17 高速バスを利用しない方(問 14に 7. とお答えされた方)にお聞きします。

高速バスをご利用されていない理由は何ですか。(2つまで○印)

1. 高速バスを利用する用事が特にないから 2. 本数が少ないから
3. 鉄道のほうが便利だから 4. 運賃が高いから
5. 時間がかかるから 6. バス停までの交通手段がないから
7. バス停周辺に駐車場がないから
8. 高速バスの利用の仕方がわからないから 9. その他()

問 18 高速バスの運行サービスについて、それぞれどの程度満足されていますか。高速バスを利用されない方もわかる範囲でお答えください。(全ての項目にそれぞれ1つに○印)

高速バスの運行サービス	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
1. 運行ルート(行き先等)	5	4	3	2	1
2. 運行本数・運行時間帯	5	4	3	2	1
3. 到着時間の正確さ	5	4	3	2	1
4. 運賃	5	4	3	2	1

問 23 市内で運行中の路線バスの運行サービスについて、それぞれの程度満足されていますか。利用されない方もわかる範囲でお答えください。(全ての項目にそれぞれ1つに○印)

路線バスの運行サービス	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
1. 運行本数	5	4	3	2	1
2. 運行時間帯	5	4	3	2	1
3. 行き先	5	4	3	2	1
4. 運賃	5	4	3	2	1
5. 時刻表・路線図等の運行情報案内	5	4	3	2	1
5. 運行時刻の定時性(正確さ)	5	4	3	2	1
6. 所要時間	5	4	3	2	1
7. バス停留所までの距離	5	4	3	2	1
8. 他の交通機関との乗り継ぎ	5	4	3	2	1
9. 乗務員の対応等、全般のサービス	5	4	3	2	1

8 タクシーについてお聞きします。

問 24 あなたは、どのくらいの頻度でタクシーを利用されますか。(1つに○印)

1. 週に5日以上 2. 週に3～4日 3. 週に1～2日 4. 月に2～3日
5. 月に1回程度 6. 年に数回程度 7. タクシーは利用しない 8. その他()

→「⑦タクシーは利用しない」とお答えされた方は問 26 へお進みください

問 25 タクシーを利用される際に、最も多い利用目的は何ですか。(1つに○印)

1. 通勤 2. 通学 3. 買い物 4. 通院 5. 公共施設利用 6. 食事・飲み会
7. 金融機関利用 8. 遊び・趣味・習い事等 9. その他()

→問 27 へお進みください

問 26 タクシーを利用しない方(問 24 に 7 とお答えされた方)にお聞きします。

タクシーをご利用されていない理由は何ですか。(2つまでに○印)

1. タクシーを利用する用事が特にないから 2. 自動車のほうが便利だから
3. バスのほうが便利だから 4. 料金が安いから
5. 電話で呼び出すことに抵抗感があるから 6. タクシーの利用の仕方がわからないから
7. その他()

問 27 タクシーにおける運行サービスについて、それぞれの程度満足されていますか。利用しない方もわかる範囲でお答えください。(全ての項目にそれぞれ1つに○印)

タクシーの運行サービス	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
1. 配車依頼時の迅速さ	5	4	3	2	1
2. 運賃	5	4	3	2	1
3. 目的地までの速達性	5	4	3	2	1
4. 運転手の対応	5	4	3	2	1
5. 車両の乗り心地・乗り降りのしやすさについて	5	4	3	2	1
6. 全般のサービス	5	4	3	2	1

9

クルマ利用についてお聞きします。

問28 クルマ利用について、あなたの考えをおたずねします。

※ここでのクルマ移動とは運転することだけでなく、「同乗」も意味します。

(1) クルマでの移動は、あまり環境に良くないと思いますか？

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1. 全くそう思わない | 2. そう思わない | 3. どちらでもない |
| 4. ややそう思う | 5. とてもそう思う | |

(2) クルマでの移動は、あまり健康に良くないと思いますか？

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1. 全くそう思わない | 2. そう思わない | 3. どちらでもない |
| 4. ややそう思う | 5. とてもそう思う | |

(3) クルマ利用は、できることなら控えた方が良くないと思いますか？

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1. 全くそう思わない | 2. そう思わない | 3. どちらでもない |
| 4. ややそう思う | 5. とてもそう思う | |

(4) クルマ利用を、できるだけ控えてみようと思いますか？

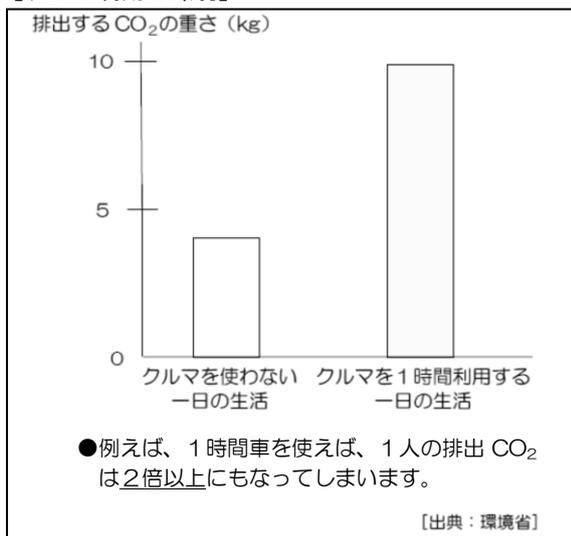
- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1. 全くそう思わない | 2. そう思わない | 3. どちらでもない |
| 4. ややそう思う | 5. とてもそう思う | |

問29 次の文章を読んで、問にお答えください。

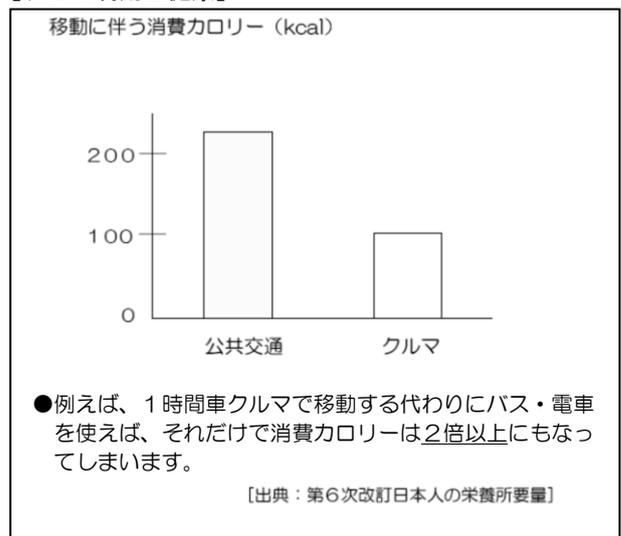
少しクルマを使うだけで、あなたが排出するCO₂（二酸化炭素・地球温暖化ガス）は何倍にもなってしまいます。

クルマではずっと座っていられます。だからこそ便利なのですが、健康にはあまり良くありません。

【クルマ利用と環境】



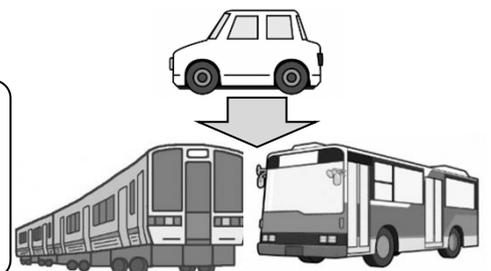
【クルマ利用と健康】



クルマは確かに便利で快適ですが、「健康面、渋滞、環境問題」とマイナスの側面があるのも事実です。便利なクルマとかしこくお付き合いするためには、例えばこんな方法があります。

【かしこいクルマの使い方】

- 週に1度は、鉄道やバスを利用する。
- 自転車やバイクを使って移動する。
- 買い物やレジャーの際、遠くに行かずに近くの目的地に変える。
- 1度の外出で、いろいろな用事を済ませる。



もし、上記のことなどについて一人ひとりがもう少しだけ考えれば、「あなた」も「社会」も、もっと便利で楽しくなるかもしれません。

(1) あなたの生活の中で、「かしこいクルマの使い方」ができそうな時は、どんな時ですか？

- | | | |
|--------------------------------------|------------|--------|
| 1. 通勤・通学時 | 2. 買い物に行く時 | 3. 通院時 |
| 4. レジャーに行く時 | 5. その他 () | |
| 6. できそうな時は全くない ⇒ 問 30 へお進み下さい | | |

(2) どんなことができそうですか？できそうなものを、次の中からすべて選んで下さい。

- | |
|------------------------|
| 1. クルマの代わりに電車やバスを使う。 |
| 2. クルマの代わりに自転車やバイクを使う。 |
| 3. クルマの代わりに歩いて行く。 |
| 4. 家族等の用事のついでに一緒に済ませる。 |
| 5. 遠くまで行かず、近くの目的地に変える。 |
| 6. その他 |

10 公共交通の維持・確保についてお聞きします。

館山市では、公共交通を維持・確保するために、路線バスの赤字部分を南房総市とともに負担しています。平成 29 年度は、3 つのバス路線に対し、館山市では 1,600 万円の補助金を支払いました。このような状況を踏まえ、以下の質問にお答えください。

問 30 現在と同規模の行政負担があっても、今後サービス水準が低下する可能性もあります。それを踏まえ、路線バスなどの公共交通について、今後どのような方向で取り組む必要があるとお考えですか。(1つに○印)

- | |
|---|
| 1. 運行の効率化を図り、公共交通サービス水準は低下するが、現状と同程度の財政負担を維持するべきだ |
| 2. 利用状況により、路線の廃止や運行本数の減便を行い、財政負担を減らしていくべきだ |
| 3. 利用者負担や財政負担が増加しても、現状の公共交通サービス水準を維持・拡充させていくべきだ |
| 4. わからない |
| 5. その他(具体的に:) |

問 31 自家用車を利用されている方にお聞きします。 ※利用されていない方は問 32 へ
今後、自家用車の過度な利用に頼らない生活をしたいと思いませんか。(1つずつに○印)

- | | | | |
|---------|----------------|---------|------------|
| 1. そう思う | 2. できる限りしたいと思う | 3. 思わない | 4. どちらでもない |
|---------|----------------|---------|------------|

●あなたが取り組めるものを次の中から選んでください。(当てはまるものに○印)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 通勤や通学には、公共交通機関を使う |
| 2. 買い物や通院などには、公共交通機関を使う |
| 3. 自家用車の代わりに、公共交通機関や自転車・オートバイを使う |
| 4. 徒歩や自転車等で歩いて行ける場所に目的地を替える |
| 5. その他(具体的に:) |

問 32 今後、公共交通の利用促進を図るためには、どのような取り組みが効果的だと思いますか。
(3つまで○印)

1. 高速バス、路線バスやコミュニティバス・乗合タクシー等の運行ルートや時刻表、乗り方の案内等を掲載した公共交通マップの作成・配布
2. 行きたい場所を通る路線の設定
3. わかりやすい運賃体系の導入
4. 路線バスにおける IC カードの導入
5. ホームページや広報誌等への電車・バス等の運行情報案内掲載
6. パソコン・スマートフォン等への時刻表、乗継情報等の提供
7. 観光施設や商業施設等と連携した公共交通割引チケット等の発行
8. 公共交通に関する意識向上を育むための地域懇談会やシンポジウム等の開催
9. 幼稚園や小中学生、高齢者等を対象としたバスの乗り方教室等の開催
10. バス停の待合環境（ベンチ、屋根の設置等）の改善
11. バス停の分かりやすい運行情報案内（時刻表、系統図等）の表示改善
12. 駅やバス停における駐輪場の設置

※最後に、館山市の公共交通をより良くするためにご意見等がございましたら、回答用紙にご記入ください。ご協力ありがとうございました。

3. 高速バス利用者アンケート調査票

調査日	@/@@	場所	路線名	行	時刻	:
-----	------	----	-----	---	----	---

このたびは、公共交通をご利用いただきありがとうございます。公共交通の利用実態を把握するため、聞き取り調査を実施しています。ご協力をお願い致します。

館山市総合政策部企画課 0470-22-3163

問1. あなたご自身についてお答えください。(1つに○印)

性別	① 男性	② 女性				
年齢	① 10歳代	② 20歳代	③ 30歳代	④ 40歳代		
	⑤ 50歳代	⑥ 60歳代	⑦ 70歳代	⑧ 80歳以上		
職業	①会社員・公務員 ②自営業 ③農林水産業 ④学生 ⑤専業主婦(夫) ⑥パート・アルバイト ⑦無職(年金生活含む) ⑧その他()					
お住まい	館山	①船形	②那古	③北条	④館山	⑤西岬
	市内の方	⑥神戸	⑦富崎	⑧豊房神余	⑨館野	⑩九重
	市外の方	市町村名()				

問2. 高速バスを利用する目的をお答えください。(2まで○印)

①通勤	②通学	③買い物	④通院	⑤公共施設利用	⑥食事・飲み会
⑦遊び・趣味・習い事等 ⑧観光・レジャー ⑨帰省 ⑩その他()					

問3. 乗り降りする停留所をお答えください。

乗車場所()バス停留所	降車場所()バス停留所
乗車バス停までの交通手段()	降車バス停からの交通手段()

①鉄道	②高速バス	③路線バス	④自家用車を運転
⑤家族や知人の車での送迎 ⑥一般タクシー ⑦オートバイ(原付を含む)			
⑧自転車 ⑨徒歩 ⑩その他()			

問4. 高速バスを利用される頻度をお答えください。(1つに○印)

①週に5日以上	②週に3~4日	③週に1~2日	④月に2~3日
⑤月に1日	⑥年に数回	⑦雨の日のみ利用	
⑧その他()			

問5. 高速バスを利用した理由をお答えください。

①他の交通手段より料金が安いから	②他の交通手段より時間が早いから
③他の交通手段より乗り換えが少なく楽だから	④目的地まで座って移動できるから
⑤出発地・目的地が高速バスのバス停留所に近いから	
⑥その他()	

問6. 高速バスに関する次の項目について、あなたの満足度を5段階評価でお答えください。

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
① 運行ルート（行き先等）	5	4	3	2	1
② 運行本数	5	4	3	2	1
③ 運行時間帯	5	4	3	2	1
④ 運賃	5	4	3	2	1
⑤ 時刻表・路線図等の運行情報案内	5	4	3	2	1
⑥ バス停の待合環境（屋根、ベンチ）	5	4	3	2	1
⑦ 他の公共交通機関との乗り継ぎのしやすさ	5	4	3	2	1
⑧ バス停留所付近での駐車場の確保のしやすさ	5	4	3	2	1

問7. 高速バスについて、運行内容や新たに要望する行き先・方面等の要望がありますか。

①ある ②ない



どのような要望でしょうか。（3つまでに○印）

- | | | | |
|--------|-------|----------|----------------|
| ①運行時間 | ②運行本数 | ③運賃の割引 | ④バス停設置（新設・移設等） |
| ⑤運行ルート | ⑥バス車両 | ⑦公共交通の乗継 | ⑧バス停環境 |
| ⑨情報提供 | ⑩乗務員 | ⑪行き先 | ⑪その他 |

選んだ要望項目	具体的な要望内容

最後に館山市の公共交通に関するご意見・ご要望がありましたらお答えください。

ご協力ありがとうございました。

4. 館山駅利用者・来訪者ヒアリング調査票

調査日	@/ @	場所	路線名	行	時刻	:
-----	------	----	-----	---	----	---

このたびは、公共交通をご利用いただきありがとうございます。公共交通の利用実態を把握するため、聞き取り調査を実施しています。ご協力をお願い致します。

館山市総合政策部企画課 0470-22-3163

問1. あなたご自身についてお答えください。(1つに○印)

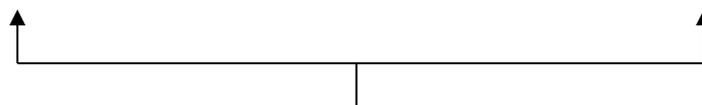
性別		① 男性	② 女性			
年齢		① 10歳代	② 20歳代	③ 30歳代	④ 40歳代	
		⑤ 50歳代	⑥ 60歳代	⑦ 70歳代	⑧ 80歳以上	
職業		①会社員・公務員 ②自営業 ③農林水産業 ④学生 ⑤専業主婦(夫) ⑥パート・アルバイト ⑦無職(年金生活含む) ⑧その他()				
お住まい	館山 市内の方	①船形	②那古	③北条	④館山	⑤西岬
		⑥神戸	⑦富崎	⑧豊房神余	⑨館野	⑩九重
	市外の方	市町村名()				

問2. 鉄道を利用した目的をお答えください。(2まで○印)

①通勤	②通学	③買い物	④通院	⑤公共施設利用	⑥食事・飲み会
⑦遊び・趣味・習い事等 ⑧観光・レジャー ⑨帰省 ⑩その他()					

問3. 乗り降りする鉄道駅をお答えください。

乗車駅 () 駅	降車駅 () 駅
乗車駅までの交通手段 ()	降車駅からの交通手段 ()



①鉄道 ②高速バス ③路線バス ④自家用車を運転 ⑤レンタカー ⑥家族や知人の車での送迎 ⑦一般タクシー ⑧オートバイ(原付を含む) ⑨自転車 ⑩徒歩 ⑪その他()					
---	--	--	--	--	--

問4. タクシーを利用される頻度をお答えください。(1つに○印)【問3で⑦を選択した方】

①週に5日以上	②週に3~4日	③週に1~2日	④月に2~3日
⑤月に1日 ⑥年に数回 ⑦その他()			

問5. タクシーを利用する目的をお答えください。(2つにまでに○印)【問3で⑧を選択した方】

①路線バスの接続が悪いから	②路線バスのバリアフリーが整備されていないから
③時間に余裕がないから	④路線バスの情報提供がわかりづらいから
⑤目的地に行く路線バスがないから	
⑥その他()	

問6. 鉄道駅まで自動車（送迎含む）やバイク、原付で行かれた方【問3に④・⑤・⑥・⑧を選択した方】にお聞きします。

(1) 今後、それらの交通手段が使えなくなったとしたら、どのように鉄道駅まで行きますか。

(1つ選択)

①今ある路線バス等の公共交通を利用して行く
②タクシーを利用して行く
③徒歩で行く (自宅から鉄道駅までの距離: 約 _____ km) ※0.5km から 5km 以上まで、0.5km 単位 (3km 以上は 1.0km 単位)
④自転車で行く (自宅から鉄道駅までの距離: 約 _____ km) ※0.5km から 10km 以上まで、0.5km 単位 (3km 以上は 1.0km 単位)
⑤利用できる路線バスが整備されれば、それを利用して行く ⇒ 問6 (2) へ
⑥出かけるのをあきらめる
⑦その他 (_____)

(2) 問6の(1)に⑤とお答えされた方にお聞きします。どのような市内バスが整備されれば利用しますか。

運行時間帯	行き (時 分) 頃に駅に着く 帰り (時 分) 頃に駅から出る ※分は 10 分単位まで
運賃	片道 (_____) 円くらいまで
バス停までの距離	自宅から (_____) m くらいまで

問7. 公共交通について、運行内容や新たに要望する行き先・方面等の要望がありますか。

①ある	②ない
-----	-----



どのような要望でしょうか。(3つまでに○印)

①鉄道の運行本数の増便	} ⇒ 利用したい時刻(時間帯): (_____)
②鉄道の運行時間帯の拡大	
③路線バスの運行本数の増便	} ⇒ 利用したい時刻(時間帯): (_____)
④路線バスの運行時間帯の拡大	
⑤駅周辺への駐車場等の整備	
⑥駅前広場の整備	
⑦その他 (_____)	

最後に館山市の公共交通に関するご意見・ご要望がありましたらお答えください。

ご協力ありがとうございました。

5. 観光客（来訪者）アンケート調査票

調査日	@/@@	場所	時刻	:
-----	------	----	----	---

このたびは、館山市にお越しいただきありがとうございます。観光客（来訪者）の皆様の公共交通の利用実態を把握するため、聞き取り調査を実施しています。ご協力をお願い致します。

館山市総合政策部企画課 0470-22-3163

問1. あなたご自身（運転者）についてお聞きします。（それぞれ1つに○印）

性別	①男性	②女性		
年齢	①10歳代	②20歳代	③30歳代	④40歳代
	⑤50歳代	⑥60歳代	⑦70歳代	⑧80歳以上
居住地	①市内	②市外（	県	市・町・村）

問2. どなたと来られましたか？

人数	（ ）人
同行者	①夫婦 ②親子（2世帯） ③親子（3世帯）
	④カップル ⑤友人 ⑥職場や団体 ⑦その他（ ）

問3. 本日、宿泊（親戚宅等への宿泊を含む）はされますか？また、宿泊地はどちらですか？

①はい（宿泊地：館山市 南房総市 鴨川市 鋸南町 それ以外）	②いいえ
--	------

問4. 来訪目的は、帰省（家族や親戚等に会うため）ですか？

①はい ②いいえ

問5. 本日の利用交通手段は何ですか？

①鉄道 ②高速バス ③路線バス ④自家用車を運転 ⑤レンタカー
⑥一般タクシー ⑦オートバイ（原付を含む） ⑧自転車 ⑨徒歩
⑩その他（ ）

問6. 館山市に訪れる際に公共交通の利用を考えましたか？【問5で④、⑤、⑥と回答した方】

①はい ②いいえ

問7. 公共交通を利用しなかった理由は何ですか？【問5で④、⑤、⑥と回答した方】

①自動車のほうが便利だから	②バス運賃が高いから
③駅の近くに駐車場がないから	④行きたい時間にバスが運行していないから
⑤バスの利用の仕方がわからないから	⑥目的地に駐車場が整備されているから
⑦目的地に行くバスが整備されていないから⇒（目的地：）	
⑦その他（）	

問8. どうすれば公共交通が利用しやすくなると思いますか？

①運行時間帯の改善	②乗り継ぎのしやすさや速達性の向上	③待合空間の整備
④その他（）		

問 9. 公共交通が利用しやすくなった場合に利用したいと思いますか？

①利用したい ②利用しない ③わからない

問 10. 自由意見

--

ご協力ありがとうございました。

6. 観光客アンケート調査票（クルーズ客）

調査日	@/@@	場所	時刻	:
-----	------	----	----	---

このたびは、館山市にお越しいただきありがとうございます。観光客の利用実態を把握するため、聞き取り調査を実施しています。ご協力をお願い致します。館山市総合政策部企画課 0470-22-3163

問 1. あなたご自身（運転者）についてお聞きします。（それぞれ1つに○印）

性 別	①男性 ②女性
年 齢	①10 歳代 ②20 歳代 ③30 歳代 ④40 歳代
	⑤50 歳代 ⑥60 歳代 ⑦70 歳代 ⑧80 歳以上
居住地	①市内 ②市外（ 県 市・町・村）

問 2. どなたと来られましたか？

人 数	（ ）人
同行者	①夫婦 ②親子（2世帯） ③親子（3世帯） ④カップル ⑤友人 ⑥職場や団体 ⑦その他（ ）

問 3. 今回も入れて館山市に訪れた回数は何回目ですか？

①はじめて ②2回目 ③3回目 ④4回目 ⑤5回以上 ⇒ （ ）回

問 4. 本日はどちらに行かれる予定ですか？また、利用する交通手段は何ですか？

館山市内	目的地	
	交通手段	①鉄道 ②高速バス ③路線バス ④レンタカー ⑤一般タクシー ⑥ツアーバス ⑦レンタサイクル ⑧徒歩 ⑨その他（ ）
市外	目的地	
	交通手段	①鉄道 ②高速バス ③路線バス ④レンタカー ⑤一般タクシー ⑥貸切バス ⑦レンタサイクル ⑧徒歩 ⑨その他（ ）

問5. 公共交通を利用しない理由は何ですか？（公共交通非利用者のみ）

- ①情報がなかったから ②目的地まで接続していないから ③ツアーで来ているから
④鉄道の運行本数が少ないから ⑤バスの運行本数が少ないから
⑥レンタカーで自由に回りたいから ⑦そもそも考えていない
⑧その他（ ）

問6. 問5で選択されたサービスが改善された場合、公共交通を利用しますか？理由もお答えください。

- ①利用する ②利用しない
理由：（ ）

問7. 市内交通の利便性向上のために必要な事？

- ①臨時の観光バスを増やす
②観光地へ接続するバスを出す ⇒（具体名： ）
③港湾から館山駅へピストン輸送できるバスを整備する
④観光案内所やバスターミナルでの案内・設備を充実させる
⑤その他（ ）

問8. 今回のツアーの中で、他の寄港地と比較して館山市の満足度とその理由をお答えください

- ①満足 ②やや満足 ③どちらでもない ④やや不満 ⑤不満
理由：（例・横浜港の方が港湾アクセスが良かったため）

問9. 公共交通が利用しやすくなった場合に利用したいと思いますか？

- ①利用したい ②利用しない ③わからない

問10. 自由意見

ご協力ありがとうございました。

7. 高校生アンケート調査票

館山市では高校生を対象に、通学実態や公共交通サービスのニーズ等を把握するため、アンケート調査を実施しています。次世代へ公共交通を残すため、調査にご協力をお願いします。

館山市総合政策部企画課 0470-22-3163

問1. あなたご自身についてお聞きします。(それぞれ1つに○印)

性別		① 男性	② 女性			
お住まい	館山	①那古	②船形	③北条	④館山	⑤豊房神余
	市内の方	⑥館野	⑦九重	⑧西岬	⑨神戸	⑩富崎
	市外の方	市町村名 ()				

問2. 登下校はどのような交通手段を利用していますか。(該当するもの全てに○印)

①鉄道	②路線バス(ア. 登下校時 イ. 登校時のみ ウ. 下校時のみ)	
③家族や知人の車で送迎	④タクシー	⑤オートバイ(原付を含む)
⑥自転車	⑦徒歩	⑧その他()

問3. 登下校の時間帯を教えてください。

登校	(時 分) 頃に学校到着	下校	(時 分) 頃に学校出発
----	---------------	----	---------------

問4. 通学時に路線バスを片道でも利用している人にお聞きします。

(1) 登校(もしくは下校)時のみバスを利用している人にお聞きします。下校(もしくは登校)時に使わない理由は何ですか。(1つに○印)

①下校(登校)時間と合わないから	②下校(登校)時は急がないから	③バス運賃がかかるから
④バスを利用しても駅で待つことになるから	⑤その他()	

(2) 通学時に利用する路線バスについて、①～⑩の項目ごとに、あなたのお考えに最もあてはまる番号それぞれ1つに○印をつけてください。

路線バスのサービスについて	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	【不満・やや不満の理由】 ()
①運行本数	1	2	3	4	5	
②運行時間帯	1	2	3	4	5	
③運行ルート(行き先)	1	2	3	4	5	
④運賃	1	2	3	4	5	
⑤運行時刻の定時性(正確さ)	1	2	3	4	5	
⑥所要時間	1	2	3	4	5	
⑦バス停留所までの距離	1	2	3	4	5	
⑧他の交通機関との乗り継ぎ	1	2	3	4	5	
⑨運行情報案内(時刻表等)	1	2	3	4	5	
⑩全般のサービス	1	2	3	4	5	

(3) 路線バスの利用をより一層高めるためには、どのようなサービス改善や取組を実施することが必要と思いますか?(3つまでに○印)

①バスの運行ルートの新設・変更	➡運行区間:()～()
②バスの運行本数の増便	③バスの運行時間帯の拡大(ア. 始発 イ. 終発)
④バス停にベンチ・屋根の整備	(バス停留所名:)
⑤バス停に駐輪場の整備	(バス停名:)
⑥分かり易いバス路線図や時刻表の配布	⑦携帯電話等によるバス運行情報の提供
⑧バスの利用方法や注意点が分かる、バスの乗り方教室の開催	
⑨地域住民によるバス停の整備(手作りベンチや上屋設置)など「私達のバス」を守る意識を高める活動	
⑩運賃の見直し	➡どのくらいの運賃なら利用したいと思いますか。()円程度
⑪その他()	⑫特にない

問 4. 通学時に路線バスを利用していない人にお聞きします。

(4) 路線バスを利用しない理由は何ですか。(2つまでに○印)

①バスの運行本数が少ないから	②目的地へ行くバスがないから
③バスの運行時間帯が合わないから	④バス停留所が自宅近くにないから
⑤バスの利用方法が分からないから	⑥運賃が高いから
⑦家族や知人の車で送迎してもらうから	⑧バイクや自転車、徒歩で移動しているから
⑨その他 ()	

(5) 仮に路線バスのサービスが改善された場合、利用しますか。(1つに○印)

①利用する	②雨天などの時に限定して利用する	③路線バスがないので利用できない
④バスはあるが、利用しない	⑤わからない	⑥その他 ()

(6) (5) で「③路線バスがないので利用できない」とお答えの方にお聞きします。路線バスが運行されれば利用しますか。(1つに○印)

①利用する	②条件次第で利用する (条件:)
③利用しない ()	

問 5. 通学時に鉄道を利用している人(片道利用も含む)にお聞きします。

鉄道の運行サービスについて、①～⑤の項目ごとに、あなたのお考えに最もあてはまる番号それぞれ1つに○印をつけてください。

鉄道のサービスについて	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	【不満・やや不満の理由】 ()
①運行本数・運行時間帯	1	2	3	4	5	
②時刻表・路線図等の運行情報案内	1	2	3	4	5	
③駅舎の快適さ(バリアフリー等)、待合空間	1	2	3	4	5	
④鉄道・バスとの乗り継ぎのしやすさ	1	2	3	4	5	
⑤運賃	1	2	3	4	5	

**問 6. 鉄道の利用をより一層高めるためには、どのようなサービス改善や取組を実施することが必要と
思いますか？(3つまでに○印)**

①運行本数の増便	②運行時間帯の拡大 (ア. 始発 イ. 終発)
③駅構内の待合環境の整備	④駅周辺に駐輪場の整備 (駅名: _____)
⑤電車と路線バスとの接続時間の改善 (_____ 分程度)	
⑥エレベーター等の整備による段差解消 (駅名: _____)	
⑦コンビニ等商業施設の整備・充実	
⑧地域住民による花植えや清掃など「私達の駅」という意識を高める活動	
⑨その他 ()	⑩特にない

最後に館山市の公共交通に関するご意見・ご要望がありましたらお答えください。

ご協力ありがとうございました。

8. 公共交通運行事業者アンケート調査票

館山市内公共交通事業者アンケート調査ご協力をお願い

平成 30 年@月@日

様

調査実施機関：ランドブレイン株式会社

調査主体：館山市 総合政策部 企画課

日頃より本市公共交通行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

現在、鉄道・バス・タクシーなどの公共交通は、通勤、通学、通院といった市民の生活に必要な移動手段として欠かすことのできない役割を担っています。今後、さらに高齢化が進んでいく中で、公共交通の重要性は一層高まってまいります。

そこで、市では、持続可能な地域公共交通網の形成及び利便性の向上を図るため、今後の公共交通に関する基本方針となる「館山市地域公共交通網形成計画」を策定することといたしました。

計画の策定にあたっては、市民や利用者だけではなく、市内の公共交通を運営・運行する事業者様にもご意見をお伺いし、計画策定に反映するために、公共交通事業者アンケート調査を実施しております。

つきましては、館山市内を運行している交通事業者様に、アンケート調査のご協力をお願い申し上げます。

同封しておりますアンケート調査票にご回答いただき、平成 30 年@月@日 (@) までに返信用封筒に入れて投函していただきますようお願い申し上げます。(FAX 及び電子メールでもかまいません。)

なお、今回の調査実施機関でありますランドブレイン株式会社は、館山市企画課より「館山市地域公共交通網形成計画策定に係る調査」の業務を受託しております都市計画のコンサルタント会社です。

また、アンケート調査実施後、ご回答いただきました内容等について直接お伺いしヒアリングを予定しております。(改めて日程調整させていただきます。)

お忙しいところお手数おかけしまして大変申し訳ございませんが、ご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ先（調査票返信先）：調査実施機関】

ランドブレイン株式会社 担当：小久保・井口

〒102-0093

東京都千代田区平河町 1-2-10 平河町第一生命ビル 7 階

T E L : 03-3263-9389 F A X : 03-3263-2350

E-mail : kokubo@landbrains.co.jp

【調査主体】

館山市 総合政策課 企画課

担当：大賀

T E L : 0470-22-3163 F A X : 0470-23-3115

E-mail : kikakuka@city.tateyama.chiba.jp

1. 提供をお願いしたいデータ等

可能であれば提供いただきたいデータです。

(1) 対象駅

館山市内鉄道駅（館山、那古船形、九重）

(2) データ

- ① 年間利用者数（定期別内訳、過去5年間）
- ② 過去に実施されている乗降調査等の結果（アンケート調査等）

※ 可能であれば、電子データでお願いします。

2. アンケート事項

JR 内房線の状況等について、ご回答可能な範囲でお答えください。

(1) 利用状況について

①利用者の特性や傾向

- ・ 利用者の年齢層にはどのような傾向がありますか。

ご回答：

- ・ 定期利用者と非定期の比率はどのようになっていますか。定期利用の多い区間はどこですか。

ご回答：

- ・ 利用者や市民等から寄せられている声等あれば教えてください。

ご回答：

- ・ 他の交通事業者（路線バス、タクシー等）との連携に関して求めたいこと、協力できることについて教えてください。

ご回答：

②近年の利用者層の変化や動向変化等

- ・ 最近での利用者層の変化や動向変化等あれば教えてください。

ご回答：

(2) 利用促進・経営改善等のために行っていること、今後計画していること

- ・ 利用促進・経営改善等のために行っていること、今後計画していることがあれば教えてください。

ご回答：

(3) 市の公共交通網形成計画に提言・期待すること

- ・ 計画に提言・期待することや、行政と事業者が協働で実施したいこと等あれば教えてください。

ご回答：

最後にご担当者・連絡先をご記入ください。

会社名			
部署名		ご担当者名	
電話番号		E-mail	

以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

1. 提供をお願いしたいデータ等

可能であれば提供いただきたいデータです。

(3) 対象路線

館山市内関連路線（市内線、洲崎線、南房洲本線、豊房神余線、千倉線、館山鴨川線、丸線、平群線）

(4) データ

- ① 路線別年間利用者数（定期別内訳、過去5年間）
- ② 路線別運行経費（過去5年間）
- ③ 過去に実施されている乗降調査等の結果（OD調査、アンケート調査等）

※ 可能であれば、電子データでお願いします。

2. アンケート事項

貴社の一般路線バスについて、ご回答可能な範囲でお答えください。

(1) 事業概要について

空欄に数値および必要な事項をご記入ください。

項 目	ご回答欄					
車両の保有台数	分類	総数	バリアフリー対応			
			ノンステップ	ワンステップ	リフト付	
	大型	台	台	台	台	
	中型	台	台	台	台	
	小型	台	台	台	台	
社員数	運転手	人	事務	人	整備	人
本社・営業所住所						
営業日						
営業時間						
保有免許の種類						

(2) 利用状況について

①路線別の利用者の特性や傾向

- ・ 停留所での自転車駐輪はありますか。有の場合自転車駐輪が多いバス停はどこですか。

ご回答：

- ・ 利用者の年齢層にはどのような傾向がありますか。

ご回答：

- ・ 定期利用者と非定期の比率はどのようになっていますか。また、定期利用の多い区間はどこですか。

ご回答：

- ・ 利用者や市民等から寄せられている声等あれば教えてください。

ご回答：

- ・ 運行上の問題点（乗務員不足、車両確保・更新、商業施設・観光地（事業者）との連携など）等あれば教えてください。

ご回答：

②近年の利用者層の変化や動向変化等

- ・ 最近での利用者層の変化や動向変化等あれば教えてください。

ご回答：

(3) 利用促進・経営改善等のために行っていること、今後計画していること

- ・ 利用促進・経営改善等のために行っていること、今後計画していることがあれば教えてください。

ご回答：

(4) 市の公共交通網形成計画に提言・期待すること

- ・ 計画に提言・期待することや、行政と事業者が協働で実施したいこと等あれば教えてください。

ご回答：

最後にご担当者・連絡先をご記入ください。

会社名			
部署名		ご担当者名	
電話番号		E-mail	

以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

1. 提供をお願いしたいデータ等

可能であれば提供いただきたいデータです。

(1) 対象路線

館山市内関連路線（館山東京線、館山新宿線、館山羽田横浜線、館山千葉線）

(2) データ

- ① 年間利用者数（券種別内訳、過去5年間）
- ② 運行経費（過去5年間）
- ③ 過去に実施されている乗降調査等の結果（OD調査、アンケート調査等）
 - ※ 可能であれば、電子データでお願いします。
 - ※ ルートごとに分けられない場合は全体で結構です。

2. アンケート事項

貴社の高速バス路線（館山発着路線）について、ご回答可能な範囲でお答えください。

(1) 利用状況について

①利用者の特性や傾向

- ・ 市内を運行中の高速バスのバス停である館山駅、休暇村館山、安房白浜について、高速バスを運行する上で改善したい（行政に改善して欲しい）点や要望等がありますか。

ご回答：

- ・ 利用者の年齢層にはどのような傾向がありますか。

ご回答：

- ・回数券利用の多い区間、ICカード利用率をお教えてください。また、事前予約制の路線については、最も多い予約経路（インターネット、窓口等）をお教えてください。あわせて、定期券発行路線については、定期利用者数・利用率もご記入ください。

ご回答：

- ・利用者や市民等から寄せられている声等あれば教えてください。

ご回答：

- ・運行上の問題点（乗務員不足、車両確保・更新、商業施設・観光地（事業者）との連携など）等あれば教えてください。

ご回答：

②近年の利用者層の変化や動向変化等

- ・最近での利用者層の変化や動向変化等あれば教えてください。

ご回答：

(2) 利用促進・経営改善等のために行っていること、今後計画していること

- ・ 利用促進・経営改善等のために行っていること、今後計画していることがあれば教えてください。

ご回答：

(3) 市の公共交通網形成計画に提言・期待すること

- ・ 計画に提言・期待することや、行政と事業者が協働で実施したいこと等あれば教えてください。

ご回答：

最後にご担当者・連絡先をご記入ください。

会社名			
部署名		ご担当者名	
電話番号		E-mail	

以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

1. 提供をお願いしたいデータ等

可能であれば提供いただきたいデータです。

(1) 対象エリア

館山市内

(2) データ

- ① 年間利用者数（過去5年間）
- ② 運行経費（時間当り、km 当り）

2. アンケート事項

ご回答可能な範囲でお答えください。

(1) 事業概要について

空欄に数値および必要な事項をご記入ください。

項 目	ご回答欄					
車両の保有台数 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> タクシー </div>	分類	台数				
	大型	台				
	中型	台				
	小型	台				
	ユニバーサルデザイン車両	台				
社員数	運転手	人	事務	人	整備	人
本社・営業所住所						
営業日						
営業時間						
保有免許の種類						

(2) タクシー事業の利用状況について

①利用者の特性や傾向

- ・ 利用が多い曜日や時間帯はありますか。(平日と土休日の傾向、時間帯別利用者の傾向等)それはいつ頃、どのような利用者ですか。

ご回答：

- ・ 利用の多い行き先はどこですか。

ご回答：

- ・ 利用者や館山市民等から寄せられている声等あれば教えてください

ご回答：

- ・ 運行上の問題点(乗務員不足、車両確保・更新、商業施設・観光地(事業者)との連携など)等あれば教えてください。

ご回答：

(3) 生活交通および福祉交通等に関して実施(受託)している事業について

- ・ 生活交通および福祉交通等に関して実施(受託)している事業等があれば教えてください。(例:スクールバス、福祉バス、商業施設の送迎バス、買物代行サービス等)

ご回答：

(4) 乗合事業・デマンド型乗合タクシー事業等について

- ・ 乗合事業・デマンド型乗合タクシー事業等の将来的な参入についてどのようにお考えですか。

(5) 利用促進・経営改善等のために行っていること、今後計画していること

- ・ 利用促進・経営改善等のために行っていること、今後計画していることがあれば教えてください。

ご回答：

(6) 市の公共交通網形成計画に提言・期待すること

- ・ 計画に提言・期待することや、行政と事業者が協働で実施したいこと等あれば教えてください。

ご回答：

最後にご担当者・連絡先をご記入ください。

会社名			
部署名		ご担当者名	
電話番号		E-mail	

以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

9. 集客施設事業者アンケート調査票

日頃より市政にご理解とご協力をいただき厚く感謝申し上げます。

館山市では本年度、持続可能な地域公共交通網の形成及び利便性の向上を図るため、今後の公共交通に関する基本方針となる「館山市地域公共交通網形成計画」を策定することといたしました。その参考とするため、市内の@@@@に対してアンケート調査を実施することになりました。

お忙しいところ恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

※ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。

平成 30 年@月 館山市 総合政策部 企画課

【アンケート記入にあたってのお願い】

- 1 回答は番号を○で囲むものと、直接ご記入いただくものがあります。
() 内には、具体的な内容をご記入下さい。
- 2 ご記入が終わりました調査用紙は、同封の返信用封筒に入れ、
@月@日 (@) までに、郵便ポストにご投函下さい。(切手は不要です)

【お問い合わせ】

館山市役所 総合企画部 企画課 担当：大賀
〒294-8601 千葉県館山市北条 1145-1
TEL：0470-22-3163 FAX：0470-23-3115
e-mail：kikakuka@city.tateyama.chiba.jp

問1. 本アンケートにご回答くださる医療機関様についてお答え下さい。

○医療機関名： _____

問2. 貴院の状況についてお答え下さい。 ※おおよその回答で構いません。

一日当たりの患者数	○平日 : 約 () 人/日 ○土曜日 : 約 () 人/日 ○日・祝日 : 約 () 人/日
患者さんに占める館山市民の割合	約 () 割
患者さんの利用が多い日 (該当するもの全てに○印)	①月曜日 ②火曜日 ③水曜日 ④木曜日 ⑤金曜日 ⑥土曜日 ⑦日曜日・祝日
患者さんの利用が少ない又はない日 (該当するもの全てに○印)	①月曜日 ②火曜日 ③水曜日 ④木曜日 ⑤金曜日 ⑥土曜日 ⑦日曜日・祝日
患者さんの利用が多い時間帯	○平日 : () 時頃 ○土曜日 : () 時頃 ○日・祝日 : () 時頃
公共交通機関(バス・タクシー)を利用する患者さんの割合	約 () 割
貴院の駐車可能台数	約 () 台
駐車場の充足状況 (1つに○印)	①十分である ②不足している ③その他 ()

問3. 送迎サービスについてお答え下さい。

(1) 貴院では患者さんへの送迎サービスを実施していますか？ (1つに○印)

①実施している ②実施していない

⇒「②実施していない」と回答された医療機関様は問4へお進み下さい

(2) 送迎サービスを利用するための条件はありますか？ (1つに○印)

※利用条件の例：身体的に通院が困難な方、家族等の送迎が困難な方など

①ある(条件： _____)
②ない

(3) 送迎サービスで車いすを利用できますか？ (1つに○印)

①利用できる ②利用できない

問5. 公共交通に対するニーズや、患者さんから受けた公共交通に関するご要望などがありましたら記入をお願いします。

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

問6. 館山市の公共交通について、ご意見やご要望、ご提案がございましたら記入をお願いします。

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

ご協力ありがとうございました。

問 1. 本アンケートにご回答くださる商業施設様についてお答え下さい。

○商業施設名： _____

問 2. 施設の状況についてお答え下さい。 ※おおよその回答で構いません。

一日当たりの利用者数	○平日 : 約 () 人/日 ○土曜日 : 約 () 人/日 ○日・祝日 : 約 () 人/日
利用者に占める館山市民の割合	約 () 割
利用者が多い日 (該当するもの全てに○印)	①月曜日 ②火曜日 ③水曜日 ④木曜日 ⑤金曜日 ⑥土曜日 ⑦日曜日・祝日
利用者が少ない又はない日 (該当するもの全てに○印)	①月曜日 ②火曜日 ③水曜日 ④木曜日 ⑤金曜日 ⑥土曜日 ⑦日曜日・祝日
利用者の利用が多い時間帯	○平日 : () 時頃 ○土曜日 : () 時頃 ○日・祝日 : () 時頃
公共交通機関(バス・タクシー)を利用する利用者の割合	約 () 割
施設の駐車可能台数	約 () 台
駐車場の充足状況 (1つに○印)	①十分である ②不足している ③その他 ()

問 3. 送迎サービスについてお答え下さい。

(1) 施設利用者への送迎サービスを実施していますか? (1つに○印)

①実施している ②実施していない

⇒「②実施していない」と回答された商業施設様は問 4 へお進み下さい

(2) 送迎サービスを利用するための条件はありますか? (1つに○印)

※利用条件の例: 身体的に外出が困難な方、家族等の送迎が困難な方など

①ある (条件: _____)
②ない

問4. 高齢者や妊娠中の方、お身体の不自由な方等の移動支援サービスは実施していますか。

①実施している (有償 ・ 無償) (具体的に :) ②実施していない
--

問5. 観光や商業などのまちづくりの観点から、現在抱えられている問題点はありますか。『ある』とお答えの方は具体的な内容をご記入ください

(例えば：自家用車利用が多く、送迎バスを運行しても利用が乏しい等)

①ない ②ある (具体的に)

問6. 公共交通に対するニーズや、利用者から受けた公共交通に関するご要望などがありましたら記入をお願いします。

.....

問7. 館山市の公共交通について、ご意見やご要望、ご提案がございましたら記入をお願いします。

.....

ご協力ありがとうございました。

問1. 本アンケートにご回答くださる宿泊施設様についてお答え下さい。

○宿泊施設名： _____

問2. 施設の状況についてお答え下さい。 ※おおよその回答で構いません。

一日当たりの利用者数	○平日 : 約 () 人/日 ○土曜日 : 約 () 人/日 ○日・祝日 : 約 () 人/日
利用者が多い日 (該当するもの全てに○印)	①月曜日 ②火曜日 ③水曜日 ④木曜日 ⑤金曜日 ⑥土曜日 ⑦日曜日・祝日
利用者が少ない又はない日 (該当するもの全てに○印)	①月曜日 ②火曜日 ③水曜日 ④木曜日 ⑤金曜日 ⑥土曜日 ⑦日曜日・祝日
利用者の利用が多い時間帯	○平日 : () 時頃 ○土曜日 : () 時頃 ○日・祝日 : () 時頃
公共交通機関(鉄道・バス・タクシー)を利用する利用者の割合	約 () 割
施設の駐車可能台数	約 () 台
駐車場の充足状況 (1つに○印)	①十分である ②不足している ③その他 ()

問3. 送迎サービスについてお答え下さい。

(1) 施設利用者への送迎サービスを実施していますか? (1つに○印)

①実施している ②実施していない

⇒「②実施していない」と回答された宿泊施設様は問4へお進み下さい

(2) 送迎サービスを利用するための条件はありますか? (1つに○印)

※利用条件の例: 身体的に外出が困難な方、家族等の送迎が困難な方など

①ある(条件: _____)
②ない

(3) 送迎サービスで車いすを利用できますか? (1つに○印)

①利用できる ②利用できない

問5. 観光や商業などのまちづくりの観点から、現在抱えられている問題点がありますか。
（『ある』と答えの方は具体的な内容をご記入ください）

①ない ②ある （具体的に _____ ）

問6. 宿泊客が利用できる観光施設巡回バスのようなものを設定するとした場合、貴施設ではバス運行に関しどのように参画することが考えられますか。（複数回答可）

①一部費用負担を行ってでも、バス運行に参画したい ②行政がバスを運行してくれるのであれば協力したい ③施設で保有しているマイクロバスを運行に供することができる ④協力できることはないし、参画するつもりもない ⑤その他（ _____ ）

問7. 公共交通に対するニーズや、利用者から受けた公共交通に関するご要望などがありましたら記入をお願いします。

.....
--

問8. 館山市の公共交通について、ご意見やご要望、ご提案がございましたら記入をお願いします。

.....

ご協力ありがとうございました。

問 1. 館山市における高齢者支援・在宅福祉サービスの現状について

現在、貴団体が実施している高齢者支援・在宅福祉サービスの内容や利用状況について教えてください。

①貴団体が実施している高齢者支援・在宅福祉サービスの事業内容（対象者、サービス内容、利用日、利用料金など）についてお答えください。

②買物や通院及び外出の付添いのサービスについて平成 24～29 年度の提供件数をお答えください。

③上記のサービスで利用する主な交通手段は何ですか？

④上記サービスを実行する時間帯は何時ごろが多いですか？

⑤サービスを実施するにあたっての問題や課題についてお答えください。

問2. 高齢者や子育て世代からの移動に関する要望について

貴団体に関わる高齢者や子育て世代等から公共交通について寄せられている声（ルート、ダイヤ、外出傾向等）や感じている課題（運転手、移送車両の確保など）があればお答えください。

--

問3. 館山市の公共交通への提言や期待すること

貴団体として館山市の公共交通に対して、ご意見やご要望があれば教えてください。

--

最後にご担当者・連絡先をご記入ください。

団体名			
部署名		ご担当名	
電話番号		E-mail	

ご協力ありがとうございました。

問1. 送迎サービスについてお答え下さい。

(1) 観光客への送迎サービスが必要だと思いませんか。また、その理由をお答えください。

①必要である ②必要ない
(理由: _____)

(2) バス停を設け、路線バスでの利用サービスが必要だと思いませんか。また、その理由をお答えください。

①必要である ②必要ない
(理由: _____)

問2. 観光や商業などのまちづくりの観点から、公共交通について現在抱えられている問題点がありますか。『ある』とお答えの方は具体的な内容をご記入ください

(例えば: 自家用車利用が多く、送迎バスを運行しても利用が乏しい等)

①ない
②ある
(具体的に _____)

問3. 観光客が利用できる観光施設巡回バスのようなものを設定するとした場合、貴団体ではバス運行に関しどのように参画することが考えられますか。(複数回答可)

- ①一部費用負担を行ってでも、バス運行に参画したい
②行政がバスを運行してくれるのであれば協力したい
③宿泊施設等で保有しているマイクロバスを運行に供すよう依頼したい
④協力できることはないし、参画するつもりもない
⑤その他 (_____)

問4. 公共交通に対するニーズや、利用者から受けた公共交通に関するご要望などがありましたら記入をお願いします。(例：路線バスで観光施設にアクセスできず不便、駅の案内表示が分かりづらい、駅のバス乗り場が分かりづらい、等)

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

問6. 館山市の公共交通について、ご意見やご要望、ご提案がございましたら記入をお願いします。

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

ご協力ありがとうございました。

問 1. 施設の状況についてお答え下さい。 ※おおよその回答で構いません。

一日当たりの利用者数	○平日 : 約 () 人/日 ○土曜日 : 約 () 人/日 ○日・祝日 : 約 () 人/日
利用者に占める館山市民の割合	約 () 割
利用者が多い日 (該当するもの全てに○印)	①月曜日 ②火曜日 ③水曜日 ④木曜日 ⑤金曜日 ⑥土曜日 ⑦日曜日・祝日
利用者が少ない又ははない日 (該当するもの全てに○印)	①月曜日 ②火曜日 ③水曜日 ④木曜日 ⑤金曜日 ⑥土曜日 ⑦日曜日・祝日
利用者の利用が多い時間帯	○平日 : () 時頃 ○土曜日 : () 時頃 ○日・祝日 : () 時頃
公共交通機関(バス・タクシー)を利用する利用者の割合	約 () 割
施設の駐車可能台数	約 () 台
駐車場の充足状況 (1つに○印)	①十分である ②不足している ③その他 ()

問 2. 送迎サービスについてお答え下さい。

(1) 施設利用者への送迎サービスが必要だと思いますか。また、その理由をお答えください。

①必要である ②必要ない
(理由:)

(2) バス停を設け、路線バスでの利用サービスが必要だと思いますか。また、その理由をお答えください。

①必要である ②必要ない
(理由:)

問 3. 高齢者や妊娠中の方、お身体の不自由な方等の移動支援サービスは実施していますか。

①実施している (有償 ・ 無償)
(具体的に:)
②実施していない

問4. 観光や商業などのまちづくりの観点から、現在抱えられている問題点がありますか。

『ある』と答えの方は具体的な内容をご記入ください。

(例えば：自家用車利用が多く、送迎バスを運行しても利用が乏しい等)

①ない

②ある

(具体的に

)

問5. 公共交通に対するニーズや、利用者から受けた公共交通に関するご要望などがありましたら記入をお願いします。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

問6. 館山市の公共交通について、ご意見やご要望、ご提案がございましたら記入をお願いします。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

ご協力ありがとうございました。

問 1. 館山市における高齢者支援・在宅福祉サービスの現状について

現在、貴団体が実施している高齢者支援・在宅福祉サービスの内容や利用状況について教えてください。

①貴団体が実施している高齢者支援・在宅福祉サービスの事業内容（対象者、サービス内容、利用日、利用料金など）についてお答えください。

②買物や通院及び外出の付添いのサービスについて平成 24～29 年度の提供件数をお答えください。

③上記のサービスで利用する主な交通手段は何ですか？

④上記サービスを実行する時間帯は何時ごろが多いですか？

⑤サービスを実施するにあたっての問題や課題についてお答えください。

問2. 高齢者や子育て世代からの移動に関する要望について

貴団体に関わる高齢者や子育て世代等から公共交通について寄せられている声（ルート、ダイヤ、外出傾向等）や感じている課題（運転手、移送車両の確保など）があればお答えください。

--

問3. 館山市の公共交通への提言や期待すること

貴団体として館山市の公共交通に対して、ご意見やご要望があれば教えてください。

--

最後にご担当者・連絡先をご記入ください。

団体名			
部署名		ご担当名	
電話番号		E-mail	

ご協力ありがとうございました。

問 1. 館山市における移住の動向について

現在、貴団体が実施している移住相談業務等の中で見える動向や現状について教えてください。

①貴団体の移住相談に来る方は、どの年代の方がいちばん多いかお答えください。

②相談に来る方は、自動車を保有しており、日常の移動には支障の無い方が多いですか？だいたい構いませんので、自動車を保有している人とそうでない人の割合を教えてください。

③館山市の公共交通は、都市部のそれと比べて発達していませんが、そのことに関する不安やご意見を移住希望者から聞くことはありますか？もしある場合は具体的な内容について教えてください。

④移住をされた方から、公共交通に関するご意見や要望を聞くことはありますか？もしある場合は具体的な内容について教えてください。

⑤移住を推進する中で、公共交通の問題はネックになるとお考えですか？具体的に何がネックになるか等について教えてください。

問2. 館山市の公共交通への提言や期待すること

貴団体として館山市の公共交通に対して、ご意見やご要望があれば教えてください。

--

最後にご担当者・連絡先をご記入ください。

団体名			
部署名		ご担当名	
電話番号		E-mail	

ご協力ありがとうございました。